



TOP NEWS

第28回全国高専プログラミングコンテスト 競技部門で完全優勝！！



平成29年10月8、9日に周南市文化会館で第28回全国高専プログラミングコンテストが開催されました。品川キャンパスからは競技部門に1チーム、課題部門に1チームが出場し、競技部門で優勝(文部科学大臣賞)、課題部門では敢闘賞を受賞しました。また、競技部門において作成したプログラムが評価され企業賞のDMM.comラボ賞も受賞しました。

競技部門の内容は木で作られたパズルをいかに速く並べられるかを作成したプログラムにより競う競技です。他のチームは出題者から出されたヒントを使って問題を解くプログラムを作りましたが、ヒントを使うと減点されてしまうため品川キャンパスチームはヒントを使わずに画像処理を使って問題を解くプログラムを作りました。その結果、1回戦から決勝まで本校だけが全て満点を取り、完全優勝となりました。なお、品川キャンパスの全国高専プログラミングコンテスト受賞は、一昨年の準優勝、昨年の特別賞、そして今年の優勝、敢闘賞と3年連続になります。

ここからは平成29年度上半期にFacebook公式ページで注目された記事をご紹介します。
Facebook公式ページは右のQRコードを読み取っていただくか、HPからご覧ください。



高専ロボコン特別賞受賞！！

10月29日(日)に行われた、NHK高専ロボコン関東甲信越地区大会において、荒川キャンパスBチーム「荒風」が特別賞(本田技研株式会社)を受賞しました。

未来のロボコンを感じさせる、マスタースレープ方式+VRゴーグルを用いた遠隔操作技術が高く評価されました。

大会には荒川キャンパスAチーム、品川キャンパスA、Bチームも参加し、見事なロボットを披露していました。



▲大会の様子

学生インタビュー



在校生の様子がわかる「学生インタビュー」をHPで公開しています。
[入学希望の方]ページからご覧ください。

ROS Summer School(ドイツ)に 専攻科の学生が参加

8月14日～8月25日の期間、ドイツのアーヘン専門職大学(FH Aachen)にて開催されたROS Summer Schoolに本校の専攻科生3名が参加しました。

ROSとはロボット・オペレーション・システムの略で、Summer Schoolでは、ロボットを制御するための講義と実習を2週間の期間で集中的に学びます。Summer Schoolには、ヨーロッパ圏だけでなく、ロシア、アメリカ、メキシコ、中国、インド、東南アジア諸国からおおよそ40名近く参加していました。日本からは東北大学の学部生と本校の専攻科生のみでした。

参加者は博士課程の学生や大学教員が中心で、ROSを学ぶだけでなく、工学分野で最先端を走るドイツの教育について学ぶために参加していました。このため、今回参加した専攻科生にはレベルの高い授業となりましたが、「日本人を対象とした英語の授業」ではなく、「世界各国の人々を対象とした英語の専門授業」であったため、専攻科生は必死に英語理解に努め、専門知識を学ぶ良い機会となりました。



▲他大学の参加者との写真

外国人への通訳ガイド体験

9月9日(土)、荒川キャンパスならびに浅草において「ひらめき☆ときめきサイエンス 簡単な英語で案内しよう!～外国人への通訳ガイド体験～」(実施代表者 延原みか子先生)を実施しました。

当日参加した中学校1年生から中学校3年生までの14名は、午前中に本校での英語講義の体験や、情報をわかりやすく英語で伝える方法の学習をしました。午後からは、午前の学習を活かして、英語で好み焼きやもんじゃ焼きの作り方を外国人講師に説明しながら、協力して作りました。また、浅草の浅草寺・仲見世周辺で外国人講師に対して通訳ガイドをグループでおこない、浅草の良さを英語で伝え、実践的な英語発信活動を体験しました。

参加者からは、「外国人の先生に浅草の良さを英語で説明できる体験ができて、とても楽しかった」「東京オリンピックでもボランティアをしたいので、これからも英語の勉強を頑張りたい」などの感想が寄せられ、有意義なプログラムとなりました。



▲もんじゃ焼きの作り方を説明中